



1学期のふりかえりをしましょう！

お忙しい中、三者面談にお越しいただき、ありがとうございます。面談の内容は今後の指導に活かしていきます。まだのご家庭はよろしくお願いいいたします。

7月に入り、1学期も残りわずかになりました。学習の面でも生活の面でも、まとめの時期となります。今学期を振り返り、できるようになったこと、頑張ったこと、もう少し努力したいことなどをご家庭でもぜひお子様と一緒に考えてみてください。毎日の生活の中ではなかなか気付けなかった成長が、きっと見えてくるはずですよ。よかったところを見つけ、たくさんほめてあげてください。自分のよさに気付く、とてもよい機会になります。

～ 自分のことは自分でちゃんとやってほしい！！ ～

「宿題やったの?」「ほら、プリント出さない。」「ちょっと、明日の準備まだしてないの?」……
このような言葉を言ったことはありませんか?そして子供には「今からやろうとしてたんだよ!」と言いつ返し、その言葉にイライラしてしまったこと、ありませんか?

今回はそんな保護者の方のお困りに一つのアイデアをご紹介します。その名も「帰ってからやることボード」です。ボードを見るだけで、やっていること、まだやっていないことがすぐにわかります。声かけも「ボードを見てごらん」だけで済みます。そして子供にとっては「自分は何をしなくてはいけないのか」を考え行動する手助けになります。

ポイントは、子供と一緒に作ることです。子供自身が自分の課題について考えるよい機会となりますし、自分で作ることで、それを使おうとする気持ちも生まれます。

二学期に向けて、一緒に工作の時間をとってみてはいかがでしょうか。

<材料>

- ・ミニホワイトボード1枚
- ・マグネットシート(色付きがおすすめ)1枚
- ・シールなど(必要に応じて)

<作り方>

- ①帰ってからやらなくてはいけないことを子供と一緒に考える。
- ②マグネットシートを項目数分に切り取ります。
- ③②に①で挙げた項目を記入します。(テプラを使うと、楽できれいに仕上がります。)
- ④③の裏面には、「OK」「カンペキ!」など出来たことがわかるコメントを書きます。

好きなキャラクターなどのシールを貼るのもいいです。

<使い方>

帰ってきたらボードを見てやるべきことをやる。できたらマグネットをひっくり返す。それだけ。

色付きなら、一目でやってあるかどうか分かります!

